【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和7年6月24日(2025.6.24)

【国際公開番号】WO2024/154387
【出願番号】特願2024-571613(P2024-571613)
【国際特許分類】
H03H 7/09(2006.01)
H01F 27/00(2006.01)
H01F 27/29(2006.01)
【ＦＩ】
H03H 7/09 Z
H01F 27/00 R
H01F 27/00 S
H01F 27/29 P
H01F 27/29 H

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月31日(2025.3.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
互いに対向する１対の第１主面および第２主面と、前記第１主面と前記第２主面との間を結ぶ４つの側面とを有する筐体と、
前記筐体の内部に配置され、前記第１主面と略平行に配置される第１コイルと、
前記第１主面の方向から視て、前記第１コイルの開口と開口が重なるように前記筐体の内部に配置される第２コイルと、を備え、
前記第１コイルは、前記筐体の第１側面側から引き出される第１引き出し線および第２引き出し線と接続し、
前記第２コイルは、前記第１側面と異なる第２側面側から引き出される第３引き出し線および第４引き出し線と接続し、
前記第２引き出し線は、前記第１側面側に沿って前記第２主面の方向に延伸し、
前記第４引き出し線は、前記第２側面側に沿って前記第２主面の方向に延伸し、
前記第１コイルおよび前記第２コイルは、金属板もしくは金属ワイヤから形成されている、コイル部品。
【請求項２】
前記第１コイルおよび前記第２コイルは、前記第２主面より前記第１主面に近い前記筐体の内部に配置される、請求項１に記載のコイル部品。
【請求項３】
前記第１コイルおよび前記第２コイルは、前記第１主面と前記第２主面とに挟まれる中間の位置より前記第１主面側に配置される、請求項２に記載のコイル部品。
【請求項４】
前記第２引き出し線および前記第４引き出し線は、前記第２主面まで設けられる、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のコイル部品。
【請求項５】
前記第２主面に配置され、前記第２引き出し線と前記第４引き出し線とを電気的に接続

する接続部材をさらに備える、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のコイル部品。
【請求項６】
前記第１側面と前記第２側面とは互いに対向し、前記第１引き出し線に近い側の側面を第３側面と、前記第２引き出し線に近い側の側面を第４側面とする場合に、
前記第１引き出し線および前記第２引き出し線は、前記第３側面と前記第４側面とに挟まれる前記第１側面の中間部分から引き出され、
前記第３引き出し線および前記第４引き出し線は、前記第３側面と前記第４側面とに挟まれる前記第２側面の中間部分から引き出される、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のコイル部品。
【請求項７】
前記第２引き出し線は、前記第２主面側の端部が前記第３側面と前記第４側面とに挟まれる前記第１側面の中間部分にあり、
前記第４引き出し線は、前記第２主面側の端部が前記第３側面と前記第４側面とに挟まれる前記第２側面の中間部分にある、請求項６に記載のコイル部品。
【請求項８】
前記第２引き出し線は、前記第２主面側の端部が前記第４側面側の前記第１側面側にあり、
前記第４引き出し線は、前記第２主面側の端部が前記第４側面側の前記第２側面側にある、請求項６に記載のコイル部品。
【請求項９】
前記第１側面と前記第２側面とは互いに対向し、前記第１引き出し線に近い側の側面を第３側面、前記第２引き出し線に近い側の側面を第４側面とする場合に、
前記第１引き出し線および前記第２引き出し線は、前記第４側面側の前記第１側面側から引き出され、
前記第２引き出し線は、前記第２主面側の端部が前記第４側面側の前記第１側面側にあり、
前記第３引き出し線および前記第４引き出し線は、前記第４側面側の前記第２側面側から引き出され、
前記第４引き出し線は、前記第２主面側の端部が前記第４側面側の前記第２側面側にある、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のコイル部品。
【請求項１０】
前記第１側面と前記第２側面とは互いに対向し、前記第１引き出し線に近い側の側面を第３側面、前記第２引き出し線に近い側の側面を第４側面とする場合に、
前記第１引き出し線は、前記第４側面側の前記第１側面側から引き出され、
前記第２引き出し線は、前記第３側面側の前記第１側面側から引き出され、前記第２主面側の端部が前記第４側面側の前記第１側面側にあり、
前記第３引き出し線は、前記第４側面側の前記第２側面側から引き出され、
前記第４引き出し線は、前記第３側面側の前記第２側面側から引き出され、前記第２主面側の端部が前記第４側面側の前記第２側面側にある、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のコイル部品。
【請求項１１】
前記第１コイルおよび前記第２コイルは、矩形状の開口を有する、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のコイル部品。
【請求項１２】
請求項１～請求項３のいずれか１項に記載の前記コイル部品と、
前記コイル部品の前記第２引き出し線および前記第４引き出し線と電気的に接続するコンデンサと、を備える、フィルタ回路。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本開示の一形態に係るコイル部品は、互いに対向する１対の第１主面および第２主面と、第１主面と第２主面との間を結ぶ４つの側面とを有する筐体と、筐体の内部に配置され、前記第１主面と略平行に配置される第１コイルと、第１主面の方向から視て、第１コイルの開口と開口が重なるように筐体の内部に配置される第２コイルと、を備える。第１コイルは、筐体の第１側面側から引き出される第１引き出し線および第２引き出し線と接続し、第２コイルは、第１側面と異なる第２側面側から引き出される第３引き出し線および第４引き出し線と接続する。第１コイルの第２引き出し線は、引き出された第１側面側に沿って第２主面の方向に延伸し、第２コイルの第４引き出し線は、引き出された第２側面側に沿って第２主面の方向に延伸し、第１コイルおよび第２コイルは、金属板もしくは金属ワイヤから形成されている。